

■ 行政特集 ■

平成16年度国土交通省関係予算

国土交通省総合政策局建設施工企画課

この度、厳しい経済情勢の中でメリハリのある平成16年度予算が成立したところである。重点4分野への集中的な投資を進め、政策効果の高い事業を実施し、質の高い社会資本整備を進めていく。

建設機械整備事業についても、道路事業及び河川事業の効率的な実施のため必要な整備を進めていく。

キーワード：重点4分野、経済構造改革、選択と集中、燃料電池車、歩道用除雪機械

1. 平成16年度予算成立

平成16年度予算については、去る平成16年3月26日の国会で可決し、政府案どおり成立した。平成16年度国土交通省関係予算については、整備の水準及び緊急性、経済構造改革の推進、官と民、国と地方の役割分担等の観点から、各事業の目的・成果に踏み込んできめ細かく重点化することにより、厳しい財政状況の中で、「選択と集中」によるメリハリのある予算を実現したところである。

・公共投資関係費	6兆1,287億円(対前年度比0.97)
うち一般公共	
事業費	6兆307億円(対前年度比0.97)
・行政経費	6,149億円(対前年度比1.03)
合 計	6兆7,436億円(対前年度比0.97)

2. 平成16年度国土交通省関係予算の配分

一般公共事業等予算の配分にあたっては、「平成16年度予算編成の基本方針」で掲げられた重点4分野への重点化を進め、政策効果の高い事業に一層絞り込んで集中的な実施を図ることとし、質の高い住宅・社会資本整備を積極的に推進する(表-1)。

(a) 地域の実情や地方公共団体の要望等に即しつつ、国民の住宅・社会資本整備に対する要請に応えるため、以下の4点に重点をおいて配分を行うこととする。

- ① 都市再生に資する交通結節点整備の推進、電線類地中化の推進、三大都市圏環状道路の整備、大都市圏拠点空港の整備、中枢・中核国際港湾等に

おける海上物流拠点の効率化、市町村合併を支援する道路整備の推進、東南海地震等大規模地震防災対策の推進など個性と工夫に満ちた魅力ある都市と地方

- ② 公共交通機関・歩行空間等のバリアフリー化の推進、高齢者等が安心して居住できる環境の実現など公平で安心な高齢化社会・少子化対策

- ③ 渋滞の解消等による沿道環境対策、環境配慮型のグリーン庁舎の整備、おいしい安全な水の確保・公共用水域における水質保全など循環型社会の構築・地球環境問題への対応

- ④ IT等新技術の活用等による交通関連分野の高度化など人間力の向上・発揮—教育・文化、科学技術、IT

(b) 社会資本整備重点計画の策定を踏まえ、事業間連携施策に重点的な配分を行うこととする。

(c) 費用対効果分析を含めた事業評価を厳格に実施することにより、真に必要な事業を厳選するとともに、地域経済の動向等に配慮しつつ、民間投資誘発効果の高い事業、投資効果を早期に発現させる事業等に重点的な配分を行うこととする。

3. 重点配分事項

重点4分野への配分事項については次の例に挙げられるとおりである。

- ① 個性と工夫に満ちた魅力ある都市と地方(例)
配分額(対前年度倍率)

・まちづくり交付金の創設等による全国都市再生の推進
1,876億円(皆増)

表一 事業別配分総括表

区 分		配分対象額		倍 率 (B/A)	配 分 額			未計画額
		前年度 (A)	16年度 (B)		本省配分	一括配分	計	
治 水	直	16,261	15,332	0.943	10,608	4,611	15,219	113
	轄	8,046	7,806	0.97	6,200	1,515	7,715	91
	助	8,215	7,526	0.916	4,408	3,096	7,504	22
海 岸	直	1,029	921	0.895	636	285	921	0
	轄	169	174	1.030	174	0	174	0
	助	860	747	0.869	462	285	747	0
道 路 整 備	直	33,999	32,127	0.945	26,119	5,573	31,692	435
	轄	17,538	17,105	0.975	14,085	2,820	16,905	200
	助	16,461	15,022	0.913	12,034	2,753	14,787	235
港 湾	直	4,841	4,521	0.934	3,617	904	4,521	0
	轄	2,655	2,518	0.948	2,404	114	2,518	0
	助	2,186	2,003	0.916	1,213	790	2,003	0
空 港	直	1,097	1,164	1.061	1,164	0	1,164	0
	轄	849	921	1.085	921	0	921	0
	助	248	243	0.980	243	0	243	0
都市・幹線	補 助	1,869	1,684	0.901	1,684	0	1,684	0
新 幹 線	補 助	2,115	2,115	1	2,115	0	2,115	0
航 路 標 識	直 轄	59	56	0.949	56	0	56	0
住 宅 对 策	補 助	7,853	5,841	0.744	2,168	3,669	5,837	4
市 街 地 整 備	補 助	3,795	5,806	1.53	2,509	1,876	4,385	1,421
道 路 環 境 整 備	直	15,692	15,659	0.998	11,375	4,279	15,654	5
	轄	3,436	3,854	1.122	2,495	1,359	3,854	0
	助	12,256	11,805	0.963	8,880	2,920	11,800	5
都 市 水 環 境 整 備	直	1,474	1,553	1.054	861	691	1,552	1
	轄	440	467	1.061	222	245	467	0
	助	1,034	1,086	1.05	639	446	1,085	1
下 水 道	補 助	15,893	15,003	0.944	5,419	9,520	14,939	64
都 市 公 園	直	2,571	2,413	0.939	1,078	1,333	2,411	2
	轄	408	396	0.971	396	0	396	0
	助	2,163	2,017	0.933	682	1,333	2,015	2
一 般 公 共 計	直	108,548	104,195	0.960	69,409	32,741	102,150	2,045
	轄	33,600	33,297	0.991	26,953	6,053	33,006	291
	助	74,948	70,898	0.946	42,456	26,688	69,144	1,754
官 庁 営 繕	直 轄	403	243	0.603	163	77	240	3
合 計	直	108,951	104,438	0.959	69,572	32,818	102,390	2,048
	轄	34,003	33,540	0.986	27,116	6,130	33,246	294
	助	74,948	70,898	0.946	42,456	26,688	69,144	1,754

- ・都市再生に資する交通結節点整備の推進 1,847 億円 (1.08 倍)
- ・電線類地中化の推進 1,064 億円 (1.03 倍)
- ・三大都市圏環状道路の整備 3,215 億円 (1.13 倍)
- ・大都市圏拠点空港の整備 (中部国際空港を除く) 345 億円 (1.24 倍)
- ・中枢・中核国際港湾等における海上物流の効率化 1,134 億円 (1.08 倍)
- ・市町村合併を支援する道路整備の推進 1,357 億円 (1.63 倍)
- ・地下駅火災対策の実施 90 億円 (皆増)
- ・東南海地震等大規模地震防災対策の推進 1,593 億円 (1.03 倍)
- ② 公平で安心な高齢化社会・少子化対策 (例)
- ・公共交通機関・歩行空間等のバリアフリー化の推進 5,882 億円 (1.02 倍)
- ・高齢者等が安心して居住できる環境の実現 1,035 億円 (1.18 倍)
- ③ 循環型社会の構築・地球環境問題への対応 (例)
- ・渋滞の解消等による沿道環境対策 1,409 億円 (1.12 倍)
- ・グリーン庁舎の整備等の推進 103 億円 (1.04 倍)
- ・おいしい安全な水の確保・公共用水域における水質保全 5,665 億円 (0.99 倍)

- ④ 人間力の向上・発揮—教育・文化、科学技術、IT（例）
- ・IT等新技術の活用等による交通関連分野の高度化
523億円（0.99倍）

4. 建設機械整備事業の推進

国土交通省の予算配分方針を踏まえ、建設機械整備事業については、道路整備事業、河川事業の推進に必要な建設機械（建設用機械、維持管理用機械、除雪機械、災害対策用機械）の購入、修理及び技術開発について、以下のとおり実施する。

表一 平成16年度建設機械整備事業予算 事業費・国費総括表 (百万円)

区 分	16年度予算(A)		15年度(B)		倍率(A/B)	
	事業費	国 費	事業費	国 費	事業費	国 費
<治水特別会計>	1,845	1,082	1,930	1,132	0.96	0.96
一般機械	1,815	1,052	1,899	1,101	0.96	0.96
開発調査	30	30	31	31	0.97	0.97
<道路整備特別会計>	19,081	12,942	20,112	13,638	0.95	0.95
一般機械	4,030	2,370	4,240	2,493	0.95	0.95
雪寒機械	14,955	10,476	15,776	11,049	0.95	0.95
（直轄）	5,514	4,182	5,843	4,427	0.94	0.94
（補助）	9,441	6,294	9,933	6,622	0.95	0.95
開発調査	96	96	96	96	1.00	1.00
計	20,926	14,024	22,042	14,770	0.95	0.95

(1) 治水特別会計

(a) 一般機械

直轄河川の改築、改修及び維持に必要な機械の購入及び現有機械の修理等を行う。

【平成16年度重点項目】

- 風水害等の災害時において迅速な対応を図るため、災害対策用機械の整備推進
- 除草コストの縮減、苦渋作業の解消を図るため、技術開発を行った遠隔操縦式草刈機の導入

(b) 開発調査

治水事業における施工の効率化、省力化、安全性向上等を図るため、建設機械と施工に関する技術開発を行う。

【平成16年度開発課題】

- 急勾配法面における草刈機の開発等

(2) 道路整備特別会計

(a) 一般機械

直轄指定区間の改築、維持に必要な機械の購入及び現有機械の修理等を行う。

【平成16年度重点項目】

- 震災等の災害時において迅速な対応を図るため、災害対策用機械の整備

- 道路維持管理用車両等への低公害車（CNG車両）の導入を推進
- 燃料電池自動車を試験的に導入し道路維持管理用車両としての実用性の検証（写真一）



写真一 燃料電池車を平成15年12月1日より導入開始

(b) 雪寒機械（直轄）

「積雪寒冷特別地域における道路交通の確保に関する特別措置法」（以下、「雪寒法」という）第5条2の規定に基づき、積雪寒冷特別地域における冬期道路交通の確保を図るため、直轄除雪指定区間の除雪に必要な機械の購入及び現有機械の修理等を行う。

(c) 雪寒機械（補助）

雪寒法第6条の規定に基づき、積雪寒冷特別地域における冬期道路交通の確保を図るため、道路管理者たる地方公共団体に対して除雪作業に必要な機械の購入及びスノーステーションの建設に係る費用について補助を行う。

【平成16年度重点項目】

- 安全で円滑な冬期道路交通の確保を図るため、除雪機械の着実な整備推進
- NPO等と連携した住民参加型の除雪作業を支援するため、簡易型歩道除雪機械の整備推進

(d) 開発調査

道路事業における施工の効率化、省力化、安全性向上等を図るため、建設機械と施工に関する技術開発を行う

【平成16年度開発課題】

- 除雪機械の作業効率の向上に関する開発等
- 以上のとおり平成16年度国土交通省予算並びに建設機械整備事業に係る予算を適切に執行し、建設施工行政を推進して参る所存である。